

「大阪都」構想断念せよ

北山良三議員が本会議質問で追及 (5/14)

橋下市長 まともな理由も示さず
不誠実な答弁に終始、質問が中断



◎主な質問項目

- 出直し市長選挙について
- 中小事業者応援の経済活性化方針へ転換を
- 公立幼稚園の廃止・民営化は撤回を
- 水道事業の民営化は撤回を
- 関空アクセス1分短縮に500億円かける「なにわ筋線」整備計画の中止を
- カジノを中心施設とする統合型リゾート整備への税金投入はやめよ

5月補正
予算議会

橋下市長の「肝いり施策」を削除 修正案が可決

日本共産党大阪市会議員団は、公明・自民・みらい提出の修正案に賛成。
2014年度一般会計補正予算案(原案)には反対しました。

◎修正された主な予算

- 校長公募関連経費 ●大阪都構想の広報費 ●家庭系ごみ収集事業の民営化に向けた予算
- 住吉市民病院の廃止に伴う府立病院への統合関連予算 ●水道事業民営化の事業費 など

本会議での提案・討論



小川陽太議員

「公募校長」見直し条例が
「再議決」で成立せず

不祥事が相次ぐ公募校長について、一時中止しようと議員提案された条例案は、共産・公明・自民・みらいの賛成で可決されましたが、橋下市長が拒否し、議員の3分の2の賛成を必要とする「再議」にかけたため成立しませんでした。小川議員が、校長は教育の専門職で公募はなじまないと討論。



山中智子議員

「憲法改正の早期実現を求める
意見書」が維新・自民の賛成で可決

日本共産党・公明党・みらいは反対しました。憲法改悪や集団的自衛権行使容認にきっぱり反対しますと討論。



こはら孝志議員

原案反対討論

カジノ誘致やなにわ筋線の調査費など、ムダな大型開発や公立の保育所・幼稚園の民営化にかかわる予算等が含まれているため、不要不急の大型開発をやめ、市民生活を優先するよう主張しました。



てらど月美議員

高すぎる国民健康保険料
引き下げの修正案を提案



市民の運動と議会論戦で、市立幼稚園14園を廃止・民営化する条例案は否決。
地下鉄・バスの民営化条例案は5度目の継続審議になりました。

大阪市会報告

2014年7月23日 日本共産党 大阪市会議員団発行
大阪市北区中之島1-3-20大阪役所内 電話 6208-8640 FAX 6202-3784
ホームページ <http://www.jcp-osakasikai.jp> E-mail sigidan@jcp-osakasikai.jp

日本共産党

「大阪都」構想をめぐる主な動き

2011年	11月	ダブル選で橋下市長、松井知事が当選
2012年	4月	「大阪都」構想実現へ「大阪にふさわしい大都市制度推進協議会(条例協)」設置
	8月	大都市地域における特別区の設置に関する法律(「大阪都」法)が可決、成立
2013年	2月	「大阪都」法に基づいて、特別区設置の制度設計を行う「大阪府・大阪市特別区設置協議会(法定協)」が第一回会合
	8月	第6回法定協で特別区設置のパッケージ案提示
	9月	堺市長選で都構想ノーを掲げた竹山修身市長が再選
	10月	大阪市議会特別委員会で日本共産党の山中智子議員が、「府市再編」の「財政効果」は9億4千万円にすぎないと暴露
	12月	府議会で泉北高速株式会社の外資への売却否決。維新が府議会で過半数割れ
	1月31日	第13回法定協で橋下市長が提案した区割り案の絞込みが維新以外の反対で否決
2014年	2月3日	橋下市長が辞職し、出直し市長選に出馬すると表明
	2月7日	浅田会長が第14回法定協(12日)の開催延期を各会派に通知
	2月10日	法定協の共産、公明、自民、民主系委員が法定協を予定通り開くよう浅田会長に要請。浅田会長は拒否
	2月14日	日本共産党大阪府委員会が出直し市長選で声明「いまこそ『大阪都』ストップ・維新政治打破への一大共同を」発表
	3月23日	出直し市長選で橋下市長が再選。投票率23.59%、得票は約37万票とダブル選から半減
	3月28日	橋下市長が浅田会長に委員差し替えを申し入れ
	5月14日	大阪市議会本会議で日本共産党の北山良三議員が「議論の行き詰まりを認め、出直し市長選の結果を謙虚に受け止め、都構想は断念・撤回を」と追及。橋下市長は事実上の答弁拒否
	6月9日	浅田会長が共産、自民、民主系の法定協委員が規約違反の発言を行ってきたとして、委員差し替えを求める文書を送付
	6月19日	共産、公明、自民、民主系委員が浅田会長に法定協代表者会議開催を要望
	6月25日	府議会の共産、公明、自民、民主系57名(府議定数109名)で臨時議会招集を松井知事に請求
	6月27日	共産、公明、自民、民主系の委員10名(法定協定数20人)連名で浅田会長辞任要求書を提出
	6月27日	府議会運営委員会で維新のみの賛成多数で、法定協の自民、民主系委員を維新に差し替え強行
	7月1日	市議会の共産、公明、自民、民主系54名(市議定数86名)連名で臨時議会招集を橋下市長に請求
7月2日	大阪市議会運営委員会で「法定協の委員配分が各会派議席数に見合うように正常化されるまで」市議会推薦の委員選出は行わないと、維新以外の賛成で決定	
7月3日 午前9時	府議会運営委員会維新のみ出席で、公明委員を維新と差し替えの暴挙	
7月3日 午前10時	第14回法定協を維新のみで強行。維新の市会議員3名を有識者と称して参加させる	

(大阪民主新報より一部追加編集)

大阪都構想 法定協議会

反対意見を述べたら排除 これが民主主義？

橋下徹市長・「大阪維新の会」が「大阪都」構想を議論する法定協議会(20人)から反対派を排除するよう求めていた問題で、大阪市会では7月2日、運営委員会を開き、反対派が不当に差し替えられた府議会推薦の委員が会派の比率に応じた配分に戻るまで、市会としては委員を引き上げ、維新も含めて一人も推薦しないことを日本共産党、公明党、自民党、みらいの賛成多数で決めました。

3日の法定協議会は、直前の府議会運営委員会で維新多数で公明党委員の差し替えまで行い、維新単独で強行開催しました。



維新府議と知事・市長のみで開かれた法定協(7/18)

大阪民主新報社提供

都構想への対案

私たちはこう考えます

そもそも政治の中身や二重行政の問題を統治の仕組みにすり替えているのが「都構想」です。

私たちは、住民の声を行政により反映させるために、改正された地方自治法を活用し、都市内分権の徹底を目指しています。

大阪市をわざわざ解体するのではなく、住民の声に真しに耳を傾ける本来の地方行政を取り戻すことこそ求められています。

くらしを壊す「大阪都」NO! 市民を守る大阪市への転換を!!

日本共産党
大阪市会議員団



[西淀川区]

北山良三

[城東区]

山中智子

[住吉区]

井上ひろし

[淀川区]

てらど月美

[西成区]

尾上やすお

[東淀川区]

岩崎けんた

[大正区]

こはら孝志

[平野区]

小川陽太